授業の流れシート(指導案を作成していない場合は、こちらに記入お願いします。)

	(拍学来でTF成していない物盲は、こうりに記入の願いしまり。)
単元名	「納税は義務か」(『探求 現代の国語』桐原書店)
(+教科書名)	
対象学年	高校 1 年
授業実施日	令和 5 年 1 月 30 日
事前の準備	・本文の読解(自分たちの社会のために必要な経費を自分たちが出すということ
	が、欧米における税金についての捉え方であることを確実に読み取る)
	・資料提供
	・ブックリスト作成、コーナー設置
当日の内容	導入
	│ │・資料を活用して、「公共財」「所得再分配」などの観点を踏まえて、日本社会の│
	問題点を調べる。
	展開
	^ 「導入」で調べた問題点について、資料を活用して、具体的な施策を考える。
	・必要に応じて Chromebook も活用して調べる。
	・必安に応じてGIII OIIIeDOOK も店用して調べる。
	まとめ
	・討議した結果をグループ代表者がクラスへ向けて発表する。
シート記入者名	藤生 揚亮 (教諭)

	よう。 ような	施策が必要か、グループで話し合ってみよう。また、話し合われた施策を整理し、発	(表-
ব্য	後の日本社	r会がどのような社会になるのかを分析し、具体的な施策を話し合ってみよう。	
	「公共」	「所得再分配」などの観点を踏まえて、日本社会の問題点を挙げてみよう。	
	【問題点	1	
	○で挙げた	問題点について、具体的な施策を考えてみよう。	
	【점紙】		
个	がした結果	なクラスへ向けて発表する準備をしよう。	
	× H		

)

活動用ワークシート 納税は義務か 年 組 名前(

探求活動を発展! ~論

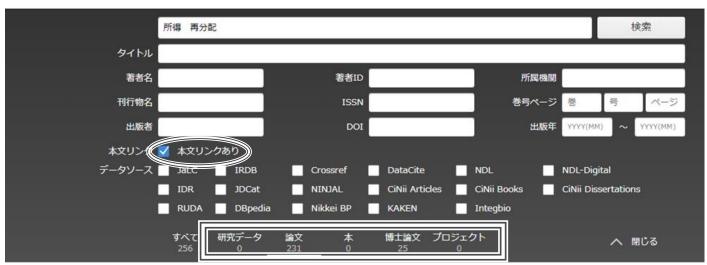
~論文を活用して調べてみよう~

日本で論文検索するときによく使われるサイトは、CiNii Research (https://cir.nii.ac.jp/)、Google Scholar (https://scholar.google.com/)、J-STAGE (https://scholar.google.com/)、です。

今回は本や雑誌も併せて検索できる CiNii Research (https://cir.nii.ac.jp/) を使った論文検索について紹介します。

CiNii Research のトップページは、検索サイトのようにキーワードを入力する画面があります。例えば、「所得 再分配」と入れて検索すると下図のように表示されます。すぐに読みたい場合は「本文リンクあり」にチェックを入れると本文へのリンクがある資料だけが表示されます。

また、「研究データ」「論文」「本」「博士論文」「プロジェクト」といった項目や、「期間」を指定することもできます。検索結果がたくさん表示される場合は探したいテーマに応じて絞り込みましょう。



論文は読むのが難しいのではないか?と思うかもしれませんが、中には短くまとまっていて、 本よりも読みやすい論文もあります。また、最新の研究結果や情報に触れられる利点があります。

日本語以外の言語で書かれた論文を探す場合は、Google Scholar (https://scholar.google.com/) がオス ! スメです。多言語で読むのが難しい場合、Google Chrome では画面上で右クリックして「日本語で翻訳」を ! クリックするとあっという間に翻訳されて日本語で読むことができます。